# 冬も農作業事故に注意!

を実施しています。運動期間内だ は毎年「秋の農作業事故ゼロ運動」 意が必要です。 けでなく、常に農作業事故には注 る時期(9月~11月)に埼玉県で 稲刈りなど、 農作業が忙しくな

ネギ・ブロッコリー等の収穫など も注意しましょう。 秋だけでなく、冬の農作業事故に の農作業が忙しい季節となります。 冬にかけて、ネギの土寄せ作業や JAふかや管内では、これから

農業作業全般

# 特に事故が起きやすい作業ネギ栽培で

## 管理機による土寄せ作業

にぶつかり突然後退する)に注出す)やキックバック(固い土ング(固い土により機械が飛び 用する際は、 ネギの土寄せ時に管理機を使 固い土でのダッシ

### INFORMATION



\* 今月号は私が担当 しました。

営農振興課 営農経済渉外係長 田中 裕子

意が必要です。

土が固い場合は、

固い土で管理機を使合は、無理に土寄せ

### 出荷調整時の作業

用する際は、走行速度・回転とも

に低速が基本となります。

を行わない、

ています。 に手が巻き込まれる事故が発生し ネギの根葉切り機では、 作業中

を切ってから行いましょう。 詰まりを除去する時は、必ず電源 なお、根葉切り機だけでなく、 機械の調整作業やネギの葉など

を停止してから作業を行いましょ じた場合は、必ず電源やエンジン 全ての農業機械において異常を感

まずき転倒、 ほ場内で大きな固い土の塊につ 作業場内で軽トラッ

物の積み下ろし時にも事故が発生 軽トラックからの農機具や収穫 軽トラックからの積み下ろし

険があります。 ものは傾きが急になり、 ることが推奨されています。 リッジの長さは、荷台の高さに対 う。機械の積み下ろしを行うブ と周囲の確認を十分に行いましょ よる怪我を防ぐため、足場の安定 し4倍以上の長さのものを使用す しています。 荷台からの転落、 機械の落下に 転倒の危 短 65

ひとつです。

作業場内の整理整頓も事故を防ぐ

## 農業機械以外にも危険が

います。冬は寒い中での作業のた外にも農作業事故の危険は潜んで 際に、通路に物が置いてあり気が 付かず転倒など、機械の使用中以 め、身体の動きも鈍くなります。 クから収穫物を降ろし運んで

作業事故防止の第一歩です。 であっても、 故のほんの一例です。 今回紹介した内容は、 慎重に行うことが 慣れた作業 農作業事 農

農作業を行いましょう。 安全対策を怠らずに、この冬も

材などは、土で汚れていないか定また「灯火類(ランプ)や反射

%的に点検しましょう。

### あなたの常識は大丈夫? 乗用トラクタ乗車時のチェツク!

突される事故が多く発生してい

路上走行中、後続の乗用車に追

な事故につながる恐れがあります。

中でのトラクターの運転も大き 日没が早まる冬の時期は、 夕方の交通事故防止

薄

<mark>シートベルト</mark> を着用していますか

ドライトや反射材の活用、

時間に ヘッ

夕方の作業は無理をせず、

余裕を持った行動を心がけまし

ヘルメット を着用していますか

安全キャブ・フレームは付いていますか

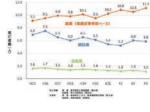
危険箇所を把握・共有していますか

カーブ時は徐行していますか

三角形の低速車マークは付いていますか

作業機を付けて公道を走行する場合。 必要な灯火器類(ランプ) や反射器 は付いていますか

就業人口10万人当たり死亡者数の推移(H25~R4)



農業者の死亡事故は、他産業と比べて 非常に高い割合で発生しています。 家族経営が多い農業では、他産業と比 べて、労働衛生法等に基づく安全対策 がこ及していないことも一因となって います。





埼玉県・JAグループさいたま・埼玉県農業機械化協会

埼玉県 農水省 HP

運動」実施中令和7年度「秋の農作業事故ゼロ農作業安全対策